

## 高齢者・生活保護受給者宅等の ネズミ・害虫対策に関するアンケート (2) — 行政へのアンケート結果 —

害虫相談委員会

### はじめに

単身高齢者宅や生活保護受給者宅等いわゆる「生活弱者」とされるお宅では、ネズミや害虫に困っていても環境的要因や費用確保の面で対策がとれない場合が多く、害虫相談を担当する協会員にアンケート調査を実施したところ、多くの協会員が「積極的に取り組みたい」と回答していますが、対応が困難な事例が少なくないことが判明しました。

そこで当協会では、そのようなお宅のネズミ害虫対策に関して行政の方々にもご理解をいただけないかと協議した結果、「高齢者・生活保護受給者宅等のネズミ・害虫対策に関するアンケート」を行い、当協会の活動を知っていただくとともに、ネズミ・害虫に関する実態を把握しようということになりました。

### アンケートの方法

締 切：2019年9月30日

送付数：655（保健所31、社会福祉協議会62、福祉保健局関係各種センター 562）

回答数：77

回答率：11.8%

なお、当協会の活動を知っていただくために、「(公社)東京都ペストコントロール協会紹介リーフレット」、「高齢者・生活保護受給者宅のネズミ・害虫に関するアンケートの結果」、「高齢者・生活保護受給者宅等のネズミ・害虫対策に関するアンケート票」を同封させていただきました。

### アンケート結果

質問1 公益社団法人 東京都ペストコントロール協会を知っていますか。

回 答	生活衛生関係	高齢者福祉関係	包括支援センター	その他福祉関係	全 体
知っている	4 (80%)	2 (9%)	7 (22%)	5 (28%)	18 (23.4%)
知らない	0	20 (91%)	25 (78%)	13 (72%)	58 (75.3%)
無回答	1				1 (1.3%)

# 高齢者・生活保護受給者宅等のネズミ・害虫対策に関するアンケート(2)

## — 行政へのアンケート結果 —

日頃ペストコントロール業界と関係の深い保健所などの生活衛生関係部署では80%が知っているという回答したが(兼務の方が多いためか100%ではなかった)、その他福祉関係28%、包括支援センター 22%、高齢者福祉関係では9%、全体では23.4%とまだまだ業界の存在が知られていないことが判明した。

### 質問2 高齢者や生活保護受給者等からネズミや害虫の相談を受けことがありますか？

回答	生活衛生関係	高齢者福祉関係	包括支援センター	その他福祉関係	全体
ある	4 (100%)	8 (35%)	28 (88%)	13 (72%)	53 (68.8%)
ない	0	11 (48%)	3 (9%)	5 (28%)	19 (24.7%)
不明	0	4 (17%)	1 (3%)	0	5 (6.5%)

相談窓口である生活衛生関係では100%、包括支援センター 88%、その他福祉関係72%とネズミや害虫で多くの方が困っていることが窺えたが、高齢者福祉関係には相談が少なかった。

### その場合相談窓口はどちらになりますか

回答	生活衛生関係	高齢者福祉関係	包括支援センター	その他福祉関係	全体
高齢者支援課	0	3	0	0	3
生活福祉課	0	1	1	2	4
生活支援課	0	0	2	0	2
地域包括支援センター	0	0	7	1	8 (12.7%)
生活衛生課	3	6	5	4	18 (28.6%)
保健サービス課	0	0	0	1	1
環境保全課	0	0	1	0	1
環境推進課	0	1	1	0	2
生活福祉課	0	0	1	0	1
保健所	1	1	8	5	15 (23.8%)
市役所	0	0	5	0	5
ケースワーカー	0	0	2	0	2
居宅介護支援事業所	0	0	1	0	1
東京都ペストコントロール協会	0	0	2	0	2
わからない	0	0	0	1	1
なし	0	1	0	1	2

生活衛生関係では、生活衛生課のほかに保健所、高齢者福祉関係では生活衛生課、高齢者支援課に相談が多く、生活福祉課、環境推進課、保健所にも各1件相談があった、包括支援センターでは保健所8件、同じセンター内部に相談が7件、生活衛生課・市役所が5件、その他さまざまな部署に相談、ペストコントロール協会も2件の相談があった、全体では生活衛生課と保健所が多数を占めていた。

### 質問3 対策が有料となる場合、区市町村包括補助事業支援制度や生活困窮者自立支援制度等による給付金がありますが、そのような制度の利用は可能ですか

回 答	生活衛生関係	高齢者福祉関係	包括支援センター	その他福祉関係	全 体
可能である	1 (20%)	1 ( 5%)	7 (22%)	3 (17%)	12 (15.6%)
不可能である	3 (60%)	8 (36%)	7 (22%)	10 (56%)	28 (36.4%)
わからない	0	8 (36%)	15 (47%)	4 (22%)	27 (35.1%)
無回答	1	5	3	1	10 (13 %)

給付金利用の可否については、全体で不可能が36.4%、わからないが35.1%で、可能であると回答したのは包括支援センター 22%、生活衛生関係で20%、その他福祉関係17%、高齢者福祉関係5%、全体では15、6%であった。

### 質問4 利用できると答えた方にお聞きします。どのような制度を利用できますか？

回 答	生活衛生関係	高齢者福祉関係	包括支援センター	その他福祉関係	全 体
区市町村包括補助事業	0	1	3	1	5 (45.5%)
生活困窮者自立支援制度	0	0	3	2	5 (45.5%)
その他	0	0	1	0	1 ( 9 %)

利用できると回答された11件のうち、区市町村包括補助事業が5件、生活困窮者自立支援制度が5件、その他が1件で、包括支援センターによる制度利用が多かった。

### 質問5 協会のことをもっと知りたいか

回 答	生活衛生関係	高齢者福祉関係	包括支援センター	その他福祉関係	全 体
協会のことをもっと知りたい	1	5	19	2	27 (35.1%)
来て説明してほしい	0	1	0	0	1 ( 1.3%)
無回答					49 (63.6%)

# 高齢者・生活保護受給者宅等のネズミ・害虫対策に関するアンケート(2)

## — 行政へのアンケート結果 —

ペストコントロール協会をもっと知りたいと回答したのは、包括支援センターが最も多く、全体では35.1%であった。

### ご意見

- ・相談に至ることは少ない(その他福祉関係)
- ・試供品をいただくとありがたい(高齢者福祉関係)
- ・回答できる部門ではない(生活衛生関係)
- ・資料を送ってほしい(高齢者福祉関係)
- ・必要な時に連絡します(高齢者福祉関係)
- ・主管課が不明(高齢者福祉関係)

### まとめ

ペストコントロール協会は生活衛生関係部署以外ではまだまだ業界の存在が知られていない。高齢者、福祉関係の多くの方がネズミや害虫で困っていることが窺えたが、相談窓口は生活衛生課や保健所、市役所があるが必ずしも一本化されていない。区市町村包括補助事業支援制度や生活困窮者自立支援制度等による給付金の利用できると回答されたのは77件のうち11件で14%にとどまった。ペストコントロール協会の害虫相談所に気兼ねなく相談していただくように広報していくことが望まれる。

